



しまなみ

尾道市立市民病院広報誌

第24号

発行日：平成25年6月

〒722-8503
尾道市新高山3丁目1170-177
TEL: 0848-47-1155
FAX: 0848-47-1004
<http://www.onomichi-hospital.jp/>

院内広報
第24号

尾道市立市民病院理念

尾道市立市民病院は、信頼される安全で
質の高い医療を提供し、市民の皆さまの健康を守ります。



ごあいさつ

副院長 土本 正治

新年度に入り新たなスタッフも迎え、職員一同新たな気持ちで仕事に取り組んでおります。年度末に念願の320列CTスキャンが導入され、現在順調に稼動しておりますし、昨春秋より新規に開設された診療科(血管外科、形成外科)も、今年度はその診療機能が十分発揮されるはずです。また救急医療の充実も行うべく、ICU病床の増床(4床から8床へ)を計画し、現在改築中です。このことでより多くの重症患者を受け入れ、地域の救急医療の充実に役立てればと願っております。

昨年度半ばより、地域のニーズもあり脳ドックも当院で開始しています。なかなか十分な体制でなされているとはいえませんが、今年度も少しずつ要望にこたえるよう努力していきたいと思っております。また当院の血管診療センターの活動も、最近マスコミにも紹介されました。今後ますます充実した活動を展開させ、疾病予防の面から地域住民の健康を守れればと思っております。

今年度もまだ医師不足の状態は、解消され

がたいのですが、医師の負担軽減のための対策も、できるところから初めております。そのためにも、引き続きメディカルスタッフの資質向上のための取り組みも計画し、チーム医療の一層の向上を図りたいと思っております。

医療を取り巻く経営環境も、消費税増税などで今後も厳しい状態が予想されます。これからの効率的な運営に心がけ、高度先端医療設備の投資も確保できる状況を維持し、質の高い医療を提供して地域に貢献できるよう努力していく所存です。



320列CTの紹介

このたび当院放射線科に、最高性能かつ世界で唯一、160mmのArea Detectorを搭載したCTを導入致しました。

この装置は寝台を移動させることなく1臓器(全脳や全心臓など)を160mmの範囲で0.35秒の瞬速スキャン撮影することが可能です。表現を変えると160mmの厚みの体内を、0.35秒のシャッタースピードで立体写真を撮ったことになります。

広範囲撮影、高速撮影が可能になった事によりこれまでは、動きがあつて描出が困難になることがあつた心臓の血管(冠動脈)も、極めて鮮明な画像で診断が可能になり、形態情報や機能検査に加え血流や臓器などの動態観察も行うことが可能になりました。また、今まで長い時間、息止めをしなければならなかつたのが短い時間の息止め(胸部から骨盤にかけての撮影で最速

4秒程度)で検査をすることが可能になりました。それにより小児や高齢者など息止めが困難な患者さんも検査が可能になりました。すべての患者さんにとって安心して検査を受けられ、患者さんの負担も最小限となり大変有用な検査が実現できます。

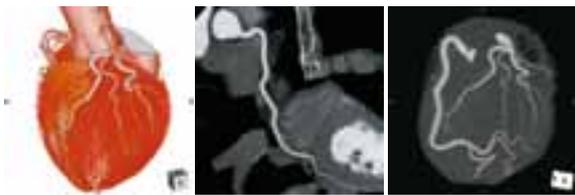


特徴

心臓(冠動脈)検査

冠動脈内にプラークや石灰化したものなどが沈着して血管が狭くなり、血液の流れが滞る状態を動脈硬化症といい、狭心症や心筋梗塞を引き起こす原因といわれています。

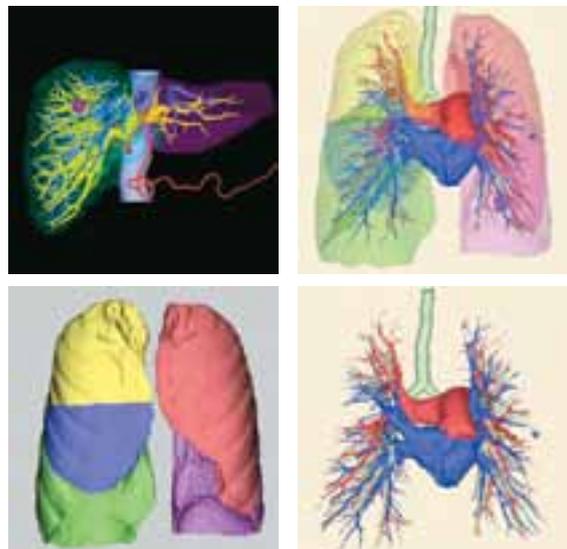
この冠動脈内の詰まり具合や血流がどの程度減少しているのかを調べることができ、今まで血管造影装置を使つてのカテーテル検査で行われていた検査が、この最新鋭のCTで簡単かつ低侵襲的に行えるようになりました。



ONEでは多少動く可能性がある小児に対しても鎮静剤や麻酔薬を使用せずに検査を行うことが可能になりました。また1回に16cmの撮影が可能になったため今まで複数回撮影をしていた検査でも1回で終わらせることが出来ます。

がんの診断

このCT検査で得られた情報によって、腫瘍診断や効果的な治療方法・効果の判定など、がん診断の向上が期待できます。また、手術前にシミュレーションするための血管構築や整形領域の3D画像、術前支援の解析(肺、肝臓などの区域分け)などが従来より詳細に出来るようになりました。



頭部・頸部の血管検査

くも膜下出血の原因である脳動脈瘤の形状や大きさ骨や他の血管との位置関係などを詳しく抽出できます。また脳梗塞では血管の詰まり具合や血流の減少程度を調べることができ、血管の細くなっている部分や石灰化している部分が詳しくわかります。

小児検査

今まで、小児のCT検査の場合、動かないようにするために鎮静剤や麻酔薬を使用し眠らした状態で撮影をしていましたが、Aquilion

新任医師の紹介・ごあいさつ



内科
金尾 浩一郎 医師

2013年4月から尾道市立市民病院内科に勤務しています。香川県高松市の出身で、1991年に岡山大学医学部を卒業し岡山大学医学部第三内科に入局しました。臨床研修後、博士号を取得し、この度愛媛県の住友別子病院から当院に赴任致しました。住友別子病院では主に腎炎、ネフローゼ症候群、腎不全を診療しておりました。

尾道は大学生の時に大林宣彦監督の映画のロケ地めぐりのため訪れ、瀬戸内の風景を見ながら散策しました。洒落た喫茶店でコーヒーとワッフルを飲食し、美しい町だと思いました。趣味は将棋で、愛媛では東予将棋名人戦に出場しました。あと1勝足りず、予選リーグで敗退しました。尾道は囲碁の本因坊秀策の出生地に近く囲碁、将棋の盛んな地であり、機会があればまた将棋大会に出場したいと考えています。

尾道市立市民病院の一員としてがんばりたいと思います。よろしくお願いします。



内科
松下 裕一 医師

本年度より尾道市立市民病院内科に勤務しております、松下裕一と申します。2002年に岡山大学を卒業し、これまで岡山赤十字病院、岡山医療センター、津山中央病院に勤務しておりました。糖尿病内科を専門としております。

最近、糖尿病薬は新しいものが、次々に販売

され、種類が多くなってきました。糖尿病と一口にいても、患者さんごとに糖尿病の病態は異なっていますので、個々の患者さんにあった、糖尿病治療を目指しています。

糖尿病は放置しておく、脳梗塞や心筋梗塞、腎不全など様々な合併症を起こしてくる怖い病気です。健康診断などで血糖がやや高めと言われた時など、気軽に相談いただければと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



循環器内科
岩崎 淳 医師

2013年4月より尾道市立市民病院へ勤務しております。山口県岩国市出身で1998年川崎医科大学を卒業し、同年岡山大学医学部循環器内科に入局いたしました。岡山労災病院、鳥取市立病院、岩国医療センター、津山中央病院を経てこの度、尾道市立市民病院へ着任となりました。1か月勤務して感じたことは、超高齢患者の入院が多く、長期入院が増えざるを得ない現状があることでした。個人的には心臓リハビリテーションに興味があり、超高齢者の早期離床、早期退院および開業医との連携を行うことにより、循環器内科として少しでも尾道市民の患者さんのニーズにお応えできるように努力して参りたいと存じます。

さて、今までは津山という山に囲まれた場所から海に囲まれた尾道へ転勤して参りました。幼少の頃から海に囲まれて育ちましたので、瀬戸内に来ることができて正直ほっとしております。ジョギングをしたり、バイクに乗ったりするのが趣味なので、海辺を走ることが非常に今から楽しみです。あと、海の幸も堪能したいと今からわくわくしております。

まだ、勤務に慣れず皆様にご迷惑をおかけいたしますが、今後とも何卒宜しくお願い致します。

新任医師の紹介・ごあいさつ



麻酔科
檀浦 徹也 医師

2013年4月より尾道市立市民病院麻酔科に勤務しております。

2000年に岡山大学麻酔科に入局し、昨年度岡山大学大学院を卒業し、このたび尾道市立市民病院に来ることになりました。

大学院では脳蘇生グループに所属していました。グループ内では薬剤の脳保護効果を長年研究しており、自分自身はβ遮断薬の脳保護効果をテーマに研究を行っておりました。β遮断薬は心臓の脈拍を抑える薬で高血圧や心臓の病気がある人ではよく使用される薬です。本来心臓の薬であるβ遮断薬ですが、心臓の悪い人ではしばしば脳血管にも病気があることがあり両方に効果があると非常に有用です。自分の研究ではβ遮断薬の脳保護効果の機序を解明するというを行って行っていました。

福山医療センターや福山市民病院に在籍していたことがあり、福山には住んでいたことがありますが、となりの尾道にはあまり来たことがありませんでしたのでこれから尾道のことをいろいろ知っていきたいと思っています。

尾道市立市民病院麻酔科の一員としてこの病院で手術を受ける患者さんが安全に過ごせるよう麻酔を管理していきたいと思っています。よろしくお願ひします。



泌尿器科
別宮 謙介 医師

2013年4月より尾道市立市民病院泌尿器科で勤務させて頂いております。愛媛県東温市の出身で、2002年に岡山大学を卒業し岡山大学泌尿器科に入局しました。国立病院機構岩国医療センターで研修後、広島市立広島市民病院、高知医療センター、岡山大学病院での勤務を経て、この度尾道市立市民病院に赴任して参りました。

尾道を訪れるのは今回が初めてで、坂道と小道が多いですが温暖な気候と瀬戸内海の島々を臨む風景は岡山や実家のある愛媛県と似てとても過ごしやすかったです。ただ道が複雑なので迷子になりそうです。

大学病院では腫瘍班に所属し主に尿路・性器悪性腫瘍について勉強しておりましたが、市中病院の勤務が長かったこともありその経験を活かし、泌尿器科全般の診療を行いたいと考えております。至らない点多々あるかと思いますが、地域医療に貢献すべく日々精進していきます。

これからも、何卒宜しくお願ひ申し上げます。



新任医師の紹介・ごあいさつ



整形外科
迫間 巧将 医師

2013年4月から尾道市立市民病院整形外科に勤務しております。

広島県福山市の出身で、2003年に岡山大学医学部を卒業し、水島中央病院での初期研修、岡山大学大学院での基礎研究、東北大学整形外科への留学の後、倉敷第一病院および岡山大学病院に勤務し、このたび尾道市立市民病院に赴任いたしました。

専門は肩関節外科、スポーツ整形外科です。岡山大学勤務時代には、Jリーグのチームであるファジアーノ岡山のメディカルサポートをさせていただき機会を得ることができ、大変貴重な経験をさせていただきました。一緒にピッチで戦ったファジアーノ岡山の選手の中から、日本代表として世界と戦う選手が出ることを、それが私の今の一番の夢です。

尾道には単身赴任で来ており、妻と子供は倉敷におります。この4月に娘が小学生になったのですが、ランドセル姿を見るのが出来ず、寂しい日々が続いておりますが、尾道市立市民病院の皆様のおかげで充実した毎日を過ごしております。

まだ不慣れな点が多く、各方面にご迷惑をおかけすることもあります。温かい目で見守っていただけたらありがたいです。よろしくお願い申し上げます。



整形外科
岡田 卓巳 医師

2013年4月から尾道市立市民病院整形外科に勤務させていただいております。香川県高松市の出身で、2009年に愛媛大学を卒業し、2011年に岡山大学整形外科に入局いたしました。地元の香川県立中央病院で初期研修を行い、プライマリーな症例から3次救急に至るまで、幅広い症例を経験させていただきました。整形外科の第1歩は日本鋼管福山病院でスタートし、外傷はもちろんのこと、スポーツ疾患や肩・膝の関節鏡、変形性関節症などの慢性疾患まで、あらゆる経験をさせていただき、縁あって同じ備後地区の尾道市立市民病院でお世話になることになりました。

小・中・高では野球部に、大学ではラグビー部に所属し、ケガの絶えない学生時代でした。中学から膝の前十字靭帯を痛めていたこともあり、いつしか整形外科医を目指すようになり現在に至っています。頸・肩・腰・膝・足関節と傷めていない箇所はないくらいですので、患者さんへの説明は自分の経験談を踏まえて話すことが多く、患者さんと痛みを分かち合いながら日々の診療を行っております。

まだまだ経験不足・力不足でいろいろとご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、少しでもこちらの地域医療に貢献できるよう日々精進してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



新任医師の紹介・ごあいさつ



初期研修医
宮島 佑一 医師

今年度より尾道市立市民病院研修医1年目として勤務しております。

尾道市立市民病院に来て1ヵ月が経ち、忙しいですが非常に充実した研修医生活を送っています。(僕より忙しい先生はたくさんいます。)

こんな私に対して、尾道市立市民病院の方々是非常に親切で熱心に指導してくださり、いつも感謝しております。患者さんの中にも、私が研修医ということをご存じて「良い医者になってくださいよ」と声をかけてくださる方もいらっしゃいます。

正直今の自分がどれだけ頑張っているのかわからないことかもしれませんが、皆様のお力添えを頂きながら、少しでも病院の戦力となり、ひいては地域医療に貢献できればと思っております。

四の五の言わず一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。

「職員顕彰制度」の受賞者決定について

2011年度から導入された「尾道市立市民病院職員顕彰制度」の第2回目となる受賞者が決定し、患者さんからのアンケートにより9名、職員からの推薦により5名、計14名の職員を表彰しました。

この制度は、日々患者さんの視点に立ち、積極的に業務を遂行している職員の中から、特に優れた実績をあげ、病院への信頼を高めた職員に対し、その功績をたたえることにより、全職員の資質と意欲高揚を図ることを目的としています。

表彰の対象は、看護師・コメディカル・事務職等で医師を除いた全職員を対象としています。

この顕彰制度が全職員の意欲高揚につながり、業務改善に役立つものと期待しています。

患者の皆様の声職員を励みにしたいと考えておりますので、今後ともご協力をお願いします。



職員顕彰2012年度受賞者一覧

●患者さんからのアンケートより《9名》

所 属	職 種	名 前
新館2階 病 棟	看護師	中川 千穂さん 橋高 慎吾さん
4階西病棟	看護師	半田 千恵子さん
薬 局	薬剤師	向井 弘恵さん
内 科	看護師	村上 奈美さん
脳神経外科	医療アシスタント	行廣 真弓さん
庶 務 課	課長	松谷 勝也さん
リハビリ科	言語聴覚士	東山 寛隆さん
新館3階 病 棟	看護師	樋本 淳子さん

●職員からの推薦書より《5名》

所 属	職 種	名 前
内 科	医療アシスタント	小林 栄美さん
放射線科	診療放射線技師	川辺 堅さん
I C U	看護師	大本 倫子さん 本村 真佐枝さん
庶 務 課	運転員兼相談員	脇坂 清彦さん

看護部門の新体制について

急性期病院としての機能強化に併せてここ数年看護職員を増員しており、2013年4月1日づけで300名を超えました。また看護補助者も50名近くになりました。看護師長や主任、いわゆる中間管理職も44名に、認定看護師についても6領域7名、更に本年度中に8領域9名になる予定です。

組織の拡張によって益々マネジメントの重要性／必要性が高まっています。そこで、安全で安心／安楽な医療／看護の提供、優れた人材の確保や離職防止、教育体制の充実、効率的な医療／看護を提供するための継続的業務改善等、看護管理者がリーダーシップを十分に発揮して看護部門をダイナミックに動かす目的で副看護部長を2名から4名体制にしました。役割分担については以下の通りです。これから

は、医療を協働の科学と捉え、院内外の手職種と協力し合い、その中で看護の専門性を問いながら組織の発展に尽力したいと考えています。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



副看護部長役割分担

- 1) 総務担当副看護部長(人事、労務管理、勤務時間管理、広報活動等)
- 2) 医療安全管理担当副看護部長(GRM: 医療事故防止、訴訟対策、クレーマー対応等)
- 3) 業務担当副看護部長(業務改善、システム管理、非専門職業務体制、在庫管理等)
- 4) 教育担当副看護部長(新人教育、キャリア開発支援、職員研修、院内認定制度、学生実習等)

新人看護師の紹介

今年も19名の新採用者を迎えました。新人を迎えるにあたっては、教育担当者である主任と実地指導者が中心となり、マニュアル・チェックリストの見直しや年間計画の立案など準備に奮闘しました。各病棟には新しい風が入り、スタッフの若返りもあり、爽やかさを感じます。初めての職場、新しい職場に不安があるとは思いますが、緊張する研修では指導者のはからいで、笑いもあり楽しく実施できています。

新人教育体制は、厚労省の新人看護職員研修ガイドラインに基づき、各部署に配置された、教育担当者(1名)、実地指導者(1~3名)が、「みんなで育てる・みんなで育つ」風土の

醸成に一役買ってくれています。看護部としては、教育委員会とともに新人看護師と指導者がバーンアウトすることなく共に成長できるよう、見守り手をさしのべていきます。



科別診療割表

診療受付時間 午前8時30分から午前11時まで
 休診日 土曜日・日曜日・祝日・12月29日から翌年1月3日

地域医療連携室 0848-4711170
 電話番号 0848-471155(代)

案内図

区分	科別	月	火	水	木	金	備考	
午前	内科	1診	山脇 泰秀 内科全般	山脇 泰秀 内科全般	金尾 浩一郎 内科全般	山脇 泰秀 内科全般	宮田 明 内科全般	
		2診		水戸川 剛秀 内科全般	開原 正展 腎・高血圧	水戸川 剛秀 内科全般	橋本 崇智 内科全般	
		3診	城戸 雄一 内科全般・糖尿病	開原 正展 腎・高血圧	松下 裕一 内科全般・糖尿病	金尾 浩一郎 内科全般	松下 裕一 内科全般・糖尿病	
		4診				城戸 雄一 内科全般・糖尿病		
		5診	藤野 寿幸 内分泌・代謝				山脇 泰秀 パーキンソン病	
	総合診療科	1診	荒田 夕佳	宮田 明 橋本 洋夫 リウマチ・膠原病	橋本 崇智	岩室 雅也	垣尾 勇樹	
	2診			巻幡 清				
	呼吸器内科	1診	村上 斗司	村上 斗司	検査	村上 斗司	村上 斗司	火曜日 午後診察あり(巻幡 清)
	1診	岩室 雅也	平岡 佐規子	河合 良成	河合 良成	宮部 欽生		
	2診		宮部 欽生※1					※1 内科5診で診察
循環器内科	1診	岩崎 淳	圓光 賢希	高村 俊行	高村 俊行	小林 博夫		
2診	小林 博夫							
神経内科	診察		岡本 美由紀			逸見 祥司	要予約	
外科	1診	中井 肇 肝・胆・膵・消化器	宇田 征史 消化器・鏡視下	宇田 征史 外科全般	中井 肇 肝・胆・膵・消化器	村田 年弘 外科全般		
	2診	松本 朝子 外科全般	上塚 大一 消化器・ヘルニア	上塚 大一 肛門科	川真田 修 呼吸器	川真田 修 乳腺・食道		
	血管外科		越智 吉樹		越智 吉樹			
	1診	廣岡孝彦(予約)	藤井 淳一	廣岡孝彦(予約)	藤井 淳一	廣岡孝彦(予約)		
	2診		迫間 巧将		高田 直樹			
3診	藤井 淳一	岡田 卓巳	迫間 巧将	高田 直樹	岡田 卓巳	岡田 卓巳	※2 岡田(第1・3週) 藤井(第2・4週)	
4診	田中 千晴		高田 直樹	田中 千晴				
5診		装 具			装 具			
形成外科	1診	高田 温行	高田 温行		高田 温行	高田 温行		
小児科	1診	八木 加奈恵	八木 加奈恵	八木 加奈恵	八木 加奈恵	八木 加奈恵		
脳神経外科	1診	土本 正治	大同 茂	岩戸 英仁	土本 正治	大同 茂		
2診					岩戸 英仁	岩戸 英仁		
産婦人科	新患再来 妊婦健診	大村 裕一	春間 朋子 大村 裕一※3	大村 裕一	大村 裕一	大村 裕一	※3 9:30より診察	
皮膚科	診察	上田 武滋	上田 武滋	上田 武滋	上田 武滋	上田 武滋		
泌尿器科	1診	大枝 忠史	堀川 雄平	大枝 忠史	別宮 謙介	大枝 忠史		
2診	別宮 謙介	大枝 忠史	堀川 雄平	大枝 忠史	堀川 雄平	堀川 雄平		
耳鼻いんこう科	診療あり		診療あり	診療あり	診療あり	診療あり	広島大学病院から	
眼科	診察	諫見 久恵	諫見 久恵	諫見 久恵	諫見 久恵	諫見 久恵		
放射線科	画像診断	三船 啓文	三船 啓文	三船 啓文	三船 啓文	三船 啓文		
治療	正岡 佳久	正岡 佳久	正岡 佳久	正岡 佳久	正岡 佳久	正岡 佳久		
歯科・歯科口腔外科		吉田 明弘	吉田 明弘	手術	吉田 明弘	吉田 明弘		
午後	内科	検診	検診	検診	検診	検診	※4 第2・第4水曜日	
	呼吸器内科	禁煙外来(上田)	診察(巻幡 清)	フットケア外来※4				
	消化器内科	検査	検査	検査	肝臓専門外来 (中井/河合良成)	検査		
	循環器内科		ペースメーカー外来				第1・第2火曜日14:00より 13:00~17:00	
	循環器内科検査科	心カテ	ペースメーカー外来 経食エコー	心カテ	経食エコー	心カテ		
	神経内科		検査・診察		物忘れ外来(松山)			
	血管診療センター		検査・診察		検査			
	外科	手術 ストーマ外来(澤井)	検査	手術	検査	手術	第2・第4月曜日 ※5 松岡(第2・4週) 本後(第1・3・5週)	
	乳腺外科	乳腺外来 (松岡/本後)※5						
	整形外科	手術	手術	手術	手術	手術		
	形成外科							
	小児科	検査	乳児検診 栄養指導	予防接種	慢性疾患外来 神経外来(林)※6	慢性疾患外来 循環器外来(脳)※7	※6 第1木曜日 ※7 第4金曜日(偶数月)	
	脳神経外科	検査 頭痛外来(土本)	手術	検査 脳ドック外来(土本)	手術	検査	14:00より診療	
	産婦人科		母乳外来 1ヶ月検診	母乳学級 (第2・3・4週)	母乳外来 1週間検診	1週間検診		
	皮膚科	検査	手術	手術	検査	検査		
泌尿器科	手術	手術	検査	手術	検査・予約外来			
耳鼻いんこう科		睡眠時無呼吸外来(片桐)						
眼科	検査	黄斑外来(諫見)※8	検査	検査	検査	※8 14:30より予約診療		
放射線科	画像診断	画像診断 血管造影	画像診断	画像診断 血管造影	画像診断 治療(勝井)	予約診療		
歯科・歯科口腔外科	口腔外科	口腔外科	口腔外科	口腔外科	手術	予約診療		
専門外来	禁煙外来 ストーマ外来 (第1・2週) 乳腺外来 頭痛外来	ペースメーカー外来 フットケア外来 (第1・2週) 睡眠時無呼吸外来 黄斑外来	脳ドック外来 フットケア外来 (第2・4週)	肝臓専門外来 物忘れ外来 小児神経外来 (第1週)	小児循環器外来 (偶数月/第4週)	予約診療		

